

# 神戸市のこども・子育て支援

令和7年1月24日

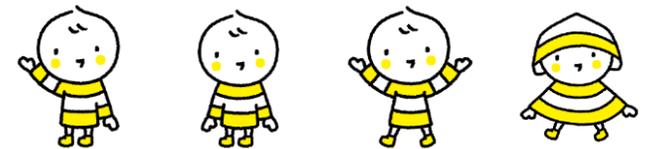
神戸市こども家庭局 家庭支援課

土井 信忠



こどもっとKOBÉ

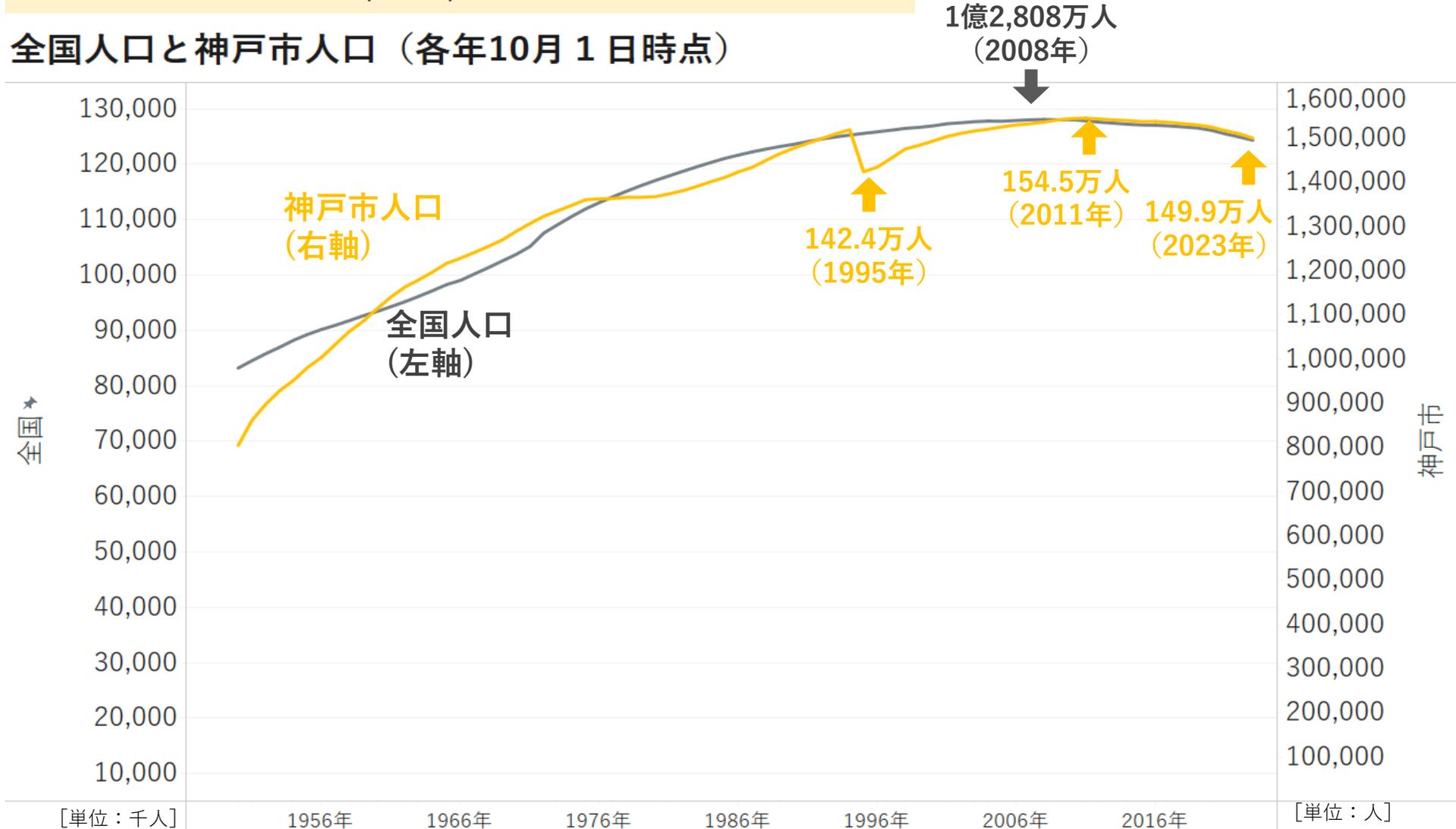
子育てを取り巻く環境が  
変わってきています



# 神戸市の人口推移

最新推計人口は1,495,439人（2024年5月1日時点）

全国人口と神戸市人口（各年10月1日時点）

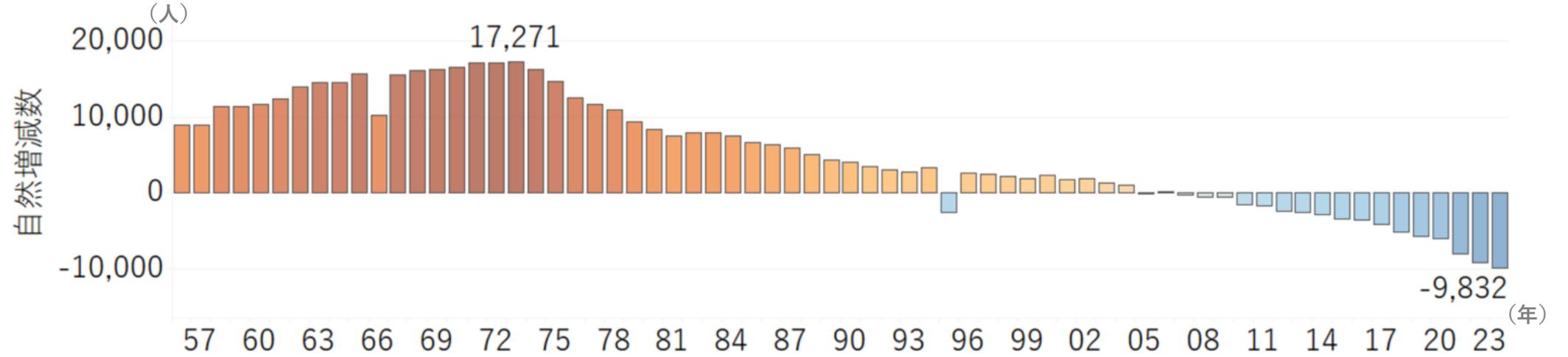


出典：総務省統計局人口推計と神戸市推計人口

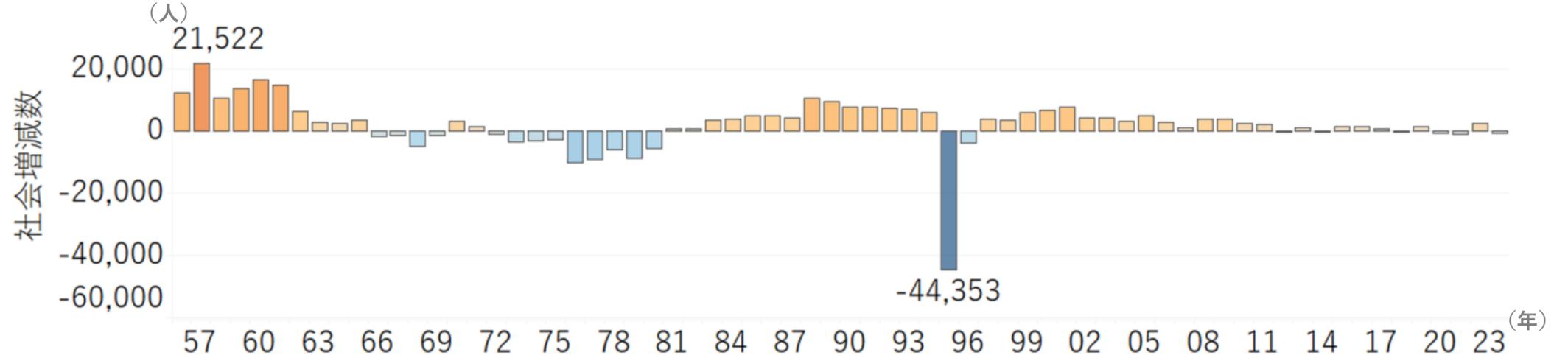
# 神戸市の人口動態

要因は自然減

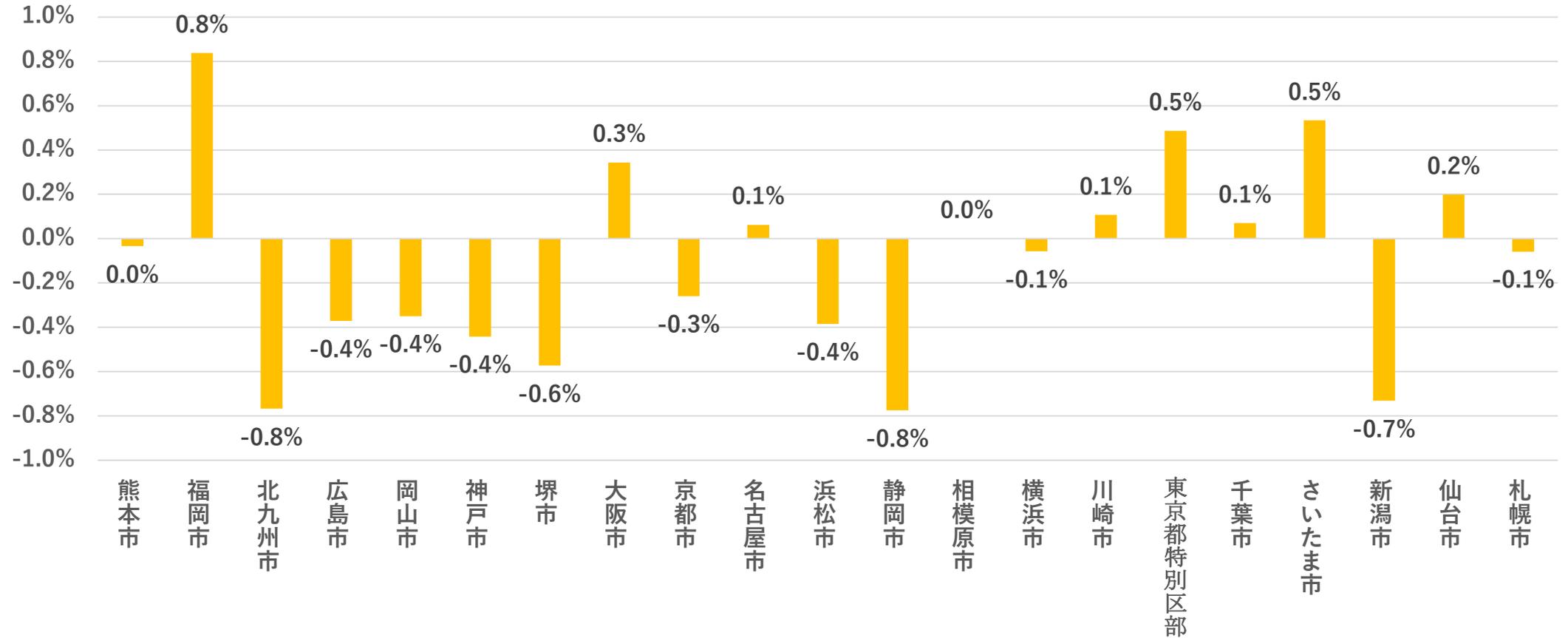
## 自然動態の推移



## 社会動態の推移



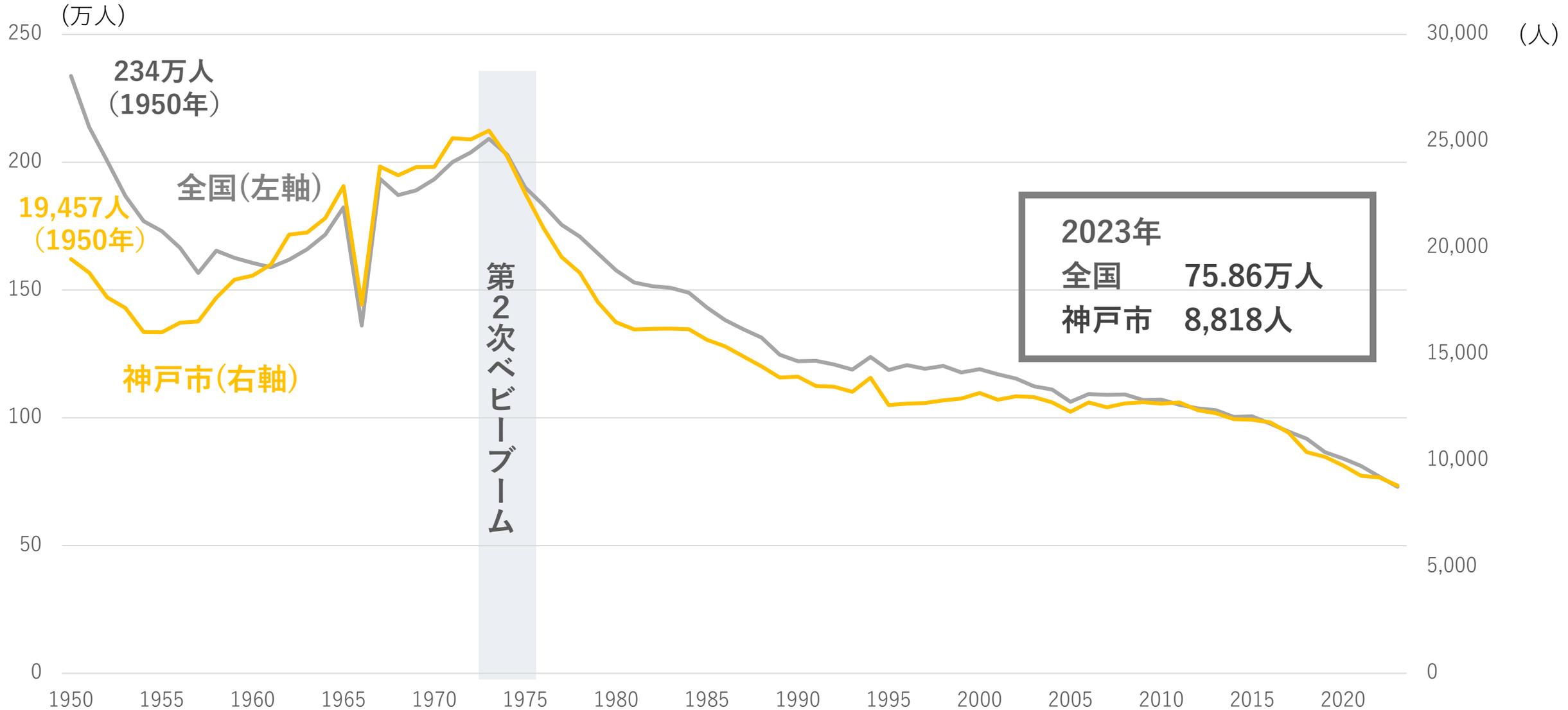
# 大都市の人口（2022～2023年）



出典：総務省・2022年/2023年住民基本台帳に基づく人口、人口動態及び世帯数調査より神戸市集計

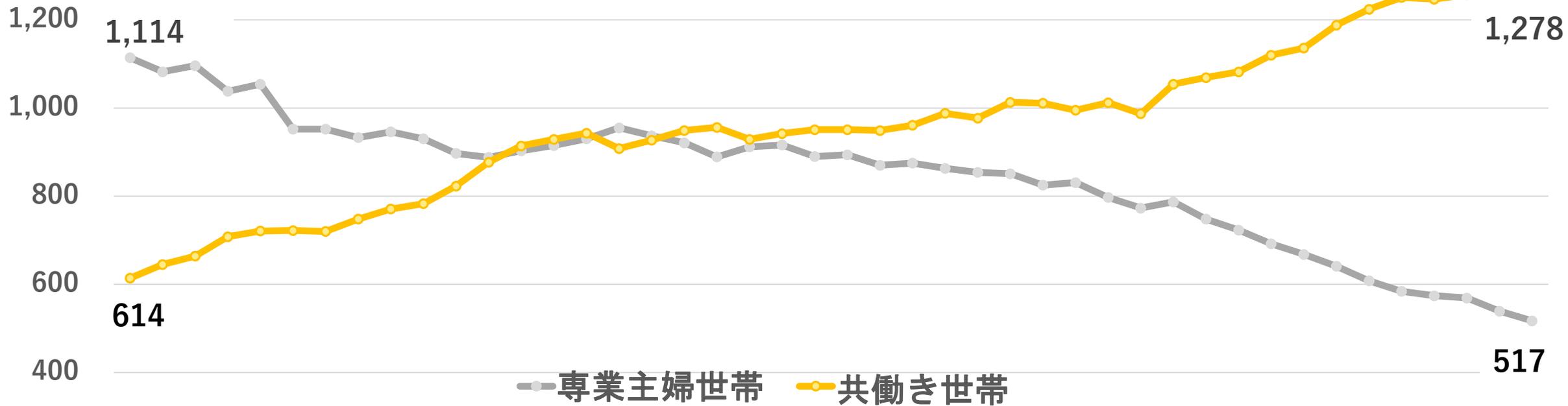
## 2022年中は12都市が人口減少

# 急激に進む少子化 「出生数の推移」



# 共働き世帯の推移

1,400 (万世帯)



# 人口減少時代を生き抜く神戸市の戦略

## 海と山がある神戸にふさわしいまちづくりとは



# 神戸市のこども・子育て支援 – 特に大切にしている6つの観点 –

1 **神戸ならではの  
健やかに成長できる** 環境を

海や山の豊かな自然や、  
豊富な児童館など

2 **切れ目のない** 支援を

妊娠・出産から高校を卒業するまで、  
こどもの発育段階に応じた支援

3 **子育て世帯の  
状況に応じた** 支援を

多子世帯やひとり親世帯への経済的負担の軽減  
や、こども・若者ケアラーへの支援

4 **孤独・孤立など  
社会問題を踏まえた** 対応を

地域コミュニティの希薄化などを踏まえた支援

5 **多様な主体** の参画を

市民、企業、大学、地域団体などの  
多様な主体による支援体制の構築や連携

6 **持続可能な** 子育て支援を

将来世代に対し、過度な負担の転嫁とならない  
ような支援策の構築

# ライフステージに応じた切れ目のない支援

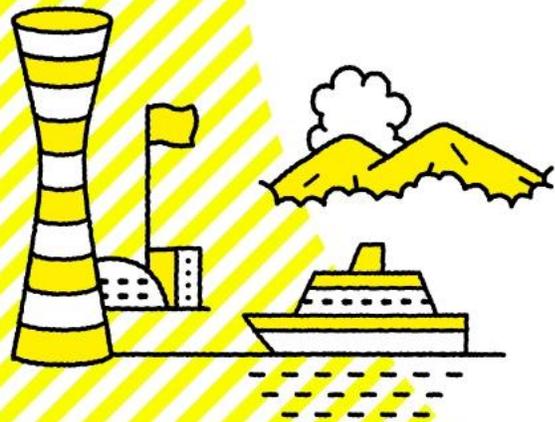
	妊娠・出産	新生児	就学前	小	中	高
経済的支援	出産一時金	健康診査費用助成	児童手当・こども医療費助成			
	寄り添い給付金・こべっこウェルカム定期便		多子世帯の保育料等減免	小中学校 給食費助成		高校生等通学定期券補助
子育て支援サービス	産後ケア		病児保育・医療的ケア児受け入れ		中高生のための駅前フリースペース	
	産前・産後ホームヘルプサービス		保育所・こども誰でも通園制度	学童保育	ユースプラザ ユースステーション	
	こうべ子育て応援LINE		こべっこ発達専門チーム	こどもの居場所づくり		
	こども家庭センター・各療育センター・各区こども家庭支援室・児童家庭支援センター					
	児童館（こどもっとひろば）・地域子育て支援拠点・子育て世帯への食を通じたつながり支援					
	無料コワーキングスペース					
	こどもっとKOBE・こどもっとKOBEくらぶ等での情報発信					
	子育て・教育環境整備	子育て世帯減額制度（駐輪場）			市内美術館・博物館の無料化	
親子おでかけサポート制度（駐輪場）			学びへつなぐ地域型学習支援	神戸高専の授業料補助（1～3年生）		
住み替え補助			英語教育の推進（ALT配置）			



こどもっと  
KOBE

KOBE

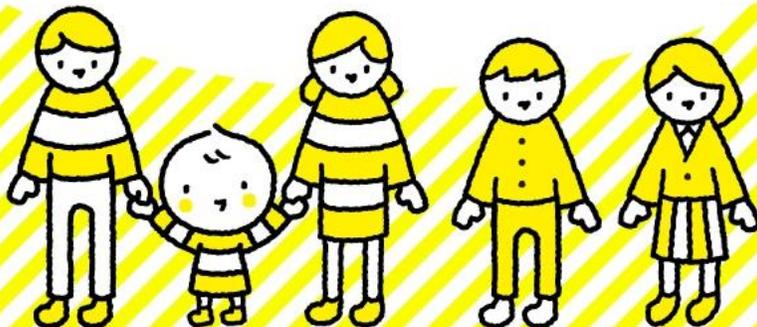
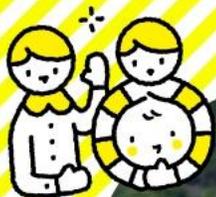
# 共働き子育てしやすい街 ランキング



# 全国1位

(日経BP調べ)

保育の  
質が  
高評価!

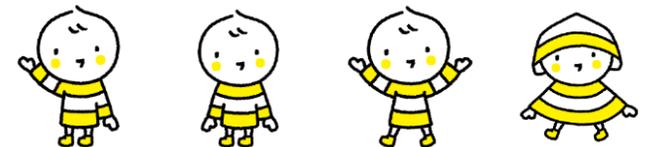


くわしくは

こどもっとKOBE



もっと子育てしやすい街へ  
神戸ならではの子育て支援策、  
さらなる充実に取り組みます！



神戸の子育てを

もっと便利に

もっと楽しく



「ママが遠くまで大塚さん家の真近ひに居る。物事をしらす。」

「ママが遠くまで大塚さん家の真近ひに居る。」



【スタッフの声】多様な人々の思いが支える「こどもの居場所」

子どもにとって安心できる居場所を作りたい。



一言に子どもたちから大人生の様子の相談さん、大学生の代表としてコーディネーターを...



「ママが遠くまで大塚さん家の真近ひに居る。」



「ママが遠くまで大塚さん家の真近ひに居る。」



こどもっとKOBE 



こどもっとKOBE

くらぶ





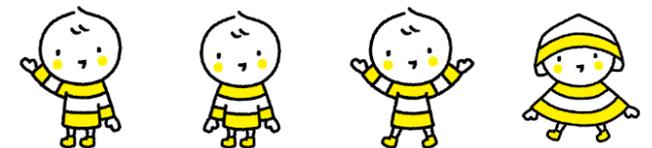
こどもっと  
K O B E

神戸は、もっと  
子育てしやすい  
街になろう。

支援やサービスはもちろん、  
人も自然も一緒になって、  
もっと親子を応援しよう。  
子育てにやさしい街に  
なることで、子どもたちの  
元気があふれ、笑顔が  
はじける神戸になろう。

子育てに、笑顔を。  
もっともっと。

# (子育て支援策の紹介)



# こべっこウェルカム定期便

令和6年度  
大幅拡充

毎月、オムツ・ミルク等の育児用品の配送を実施【計10回 37,000円相当】

配達員による声掛け、子育て支援情報の提供など**見守りを実施**

対象：令和6年4月1日以降に新たにこどもが生まれた世帯

1回目

誕生を祝うプレゼント  
10,000円相当

2～10回目

育児用品（おむつ等）定期配送  
3,000円相当/月×9か月

見守り



# こどもっとひろば（児童館）

＼全国2位／

0～18歳の全てのこどもを対象とした居場所【市内に120か所】

## 利用促進

- ・公募愛称「こどもっとひろば」
- ・看板の新設

ピクトグラムで  
できることを見える化



- 在宅育児率の高い
- ・0歳児親子とのつながりづくり  
「はじめておでかけギフト」

## 相談体制強化

- ・子育て支援の専門家  
「子育てチーフアドバイザー」  
全館に配置



## プログラムの充実

全館共通

毎日乳幼児向けプログラム実施

館毎に特色ある取り組み

外遊び/豊かな体験の提供(英語・プログラミング教室など)/中高生向けプログラム など



# 高校生等通学定期補助

令和6年度  
大幅拡充

- 高校生等のいる幅広い世帯への**経済的支援の拡充**（所得水準や私立/公立などによらない）
- 市内の多様な**高校教育環境の維持**
- 年少人口が減少する中でも、**若年・子育て世帯に選ばれるまちに**

市民が市内高校に通う場合の通学定期代を**無料化** <2024年（9月2学期～）>

現 行

対 象	基準額/月	負担
市内・市外高校	12,000円	半額

+

拡充後

対 象	基準額/月	負担
<b>市内高校</b>	—	<b>無料</b>

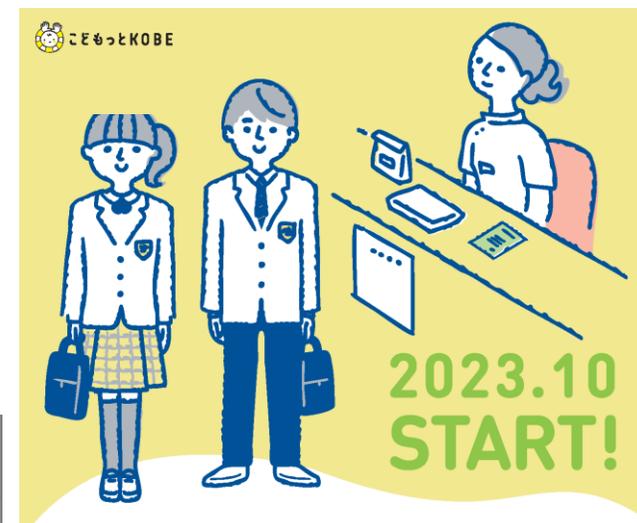


# 神戸市のこども医療費助成

- 高校生以下の全てのこどもが**無料または非常に低額な負担**で受診可能  
(所得制限なし)

外来助成イメージ

	0歳～2歳	3歳～高校生
外来	無料	2割負担で 1 医療機関・薬局ごとに <b>最大400円/日</b> ・月2回まで、 ・3回目以降無料
入院	無料	無料



**高校生まで拡大!**  
神戸市が医療費をサポート

- ✓ すべての高校生世代が対象(所得制限なし)
- ✓ 1回400円、月3回目からは無料
- ✓ 入院は無料 \*2021年～

## 妊娠・出産・子育て寄り添い支援事業

- ・妊娠届け出期、新生児訪問に加え、妊娠8か月時の面談を実施
- ・寄り添い給付金：妊娠届け出後**5万円**・出産届け出後**5万円**

## ファミリアデザインの母子手帳

神戸市  
オリジナル

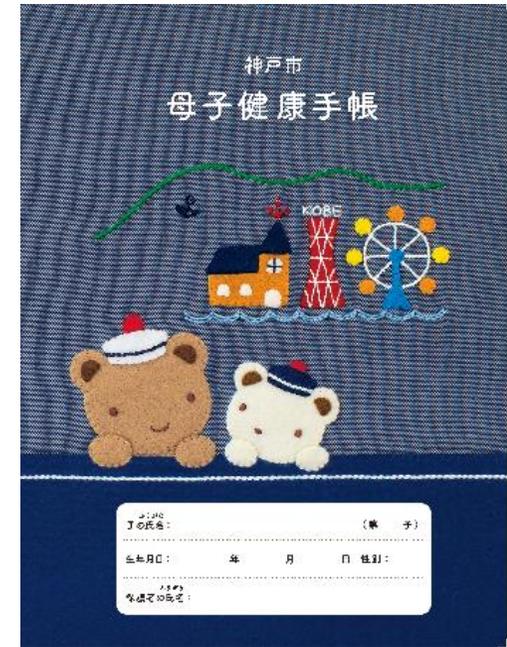
- ・パパ・ママの愛情も記録に♪ 港町神戸のオリジナルデザイン

## 妊婦健康診査助成

- ・**12万円**を上限に経済面の支援 **政令市最高レベル**
- ・ふたご、みつごの場合はさらに**2.5万円**を上乗せ

## 妊婦へのさまざまな支援

- ・オンライン両親教室や助産師による訪問支援などでこどもを迎える準備をサポート



## 産前・産後ホームヘルプサービス

- ・家事や育児の支援、助言をしてくれるヘルパーを派遣
- ・産前10回、産後20回（産後2年以内に拡充）
- ・ふたご、みつごの場合は利用回数や期間をさらに手厚く

## 妊産婦のタクシー利用助成

- ・妊産婦の外出や移動を支援 < 500円×10枚 >

## ふたご・みつご子育てピアサポーター事業

- ・多胎妊産婦へのピアサポーター（多胎児の育児経験者）の派遣
- ・多胎児の妊娠中～産後1年未満 5回
- ・自宅等への訪問および乳児検診への同行
- ・利用者負担：なし



## 産婦健康診査費用助成

- ・ 出産後間もない時期の健診費を助成
- ・ 5,000円/回 2回まで（産後2週間および1か月）

## 産後ケア事業

- ・ 市内 **36か所** で実施
- ・ 利用者負担 宿泊 6,000円 / 1泊  
通所 2,000円 / 回  
訪問 1,000円 / 回

政令市最高レベル

## 乳幼児健康診査費用助成

1か月、4か月、9か月、1歳6ヶ月、3歳

/ 拡充 \



# こどもだれでも通園制度のモデル実施

就労要件を問わず時間単位等で柔軟に保育所等を利用できる新たな制度

2024年・2025年試行実施 ▶ 2026年本格実施予定

## 趣旨・目的

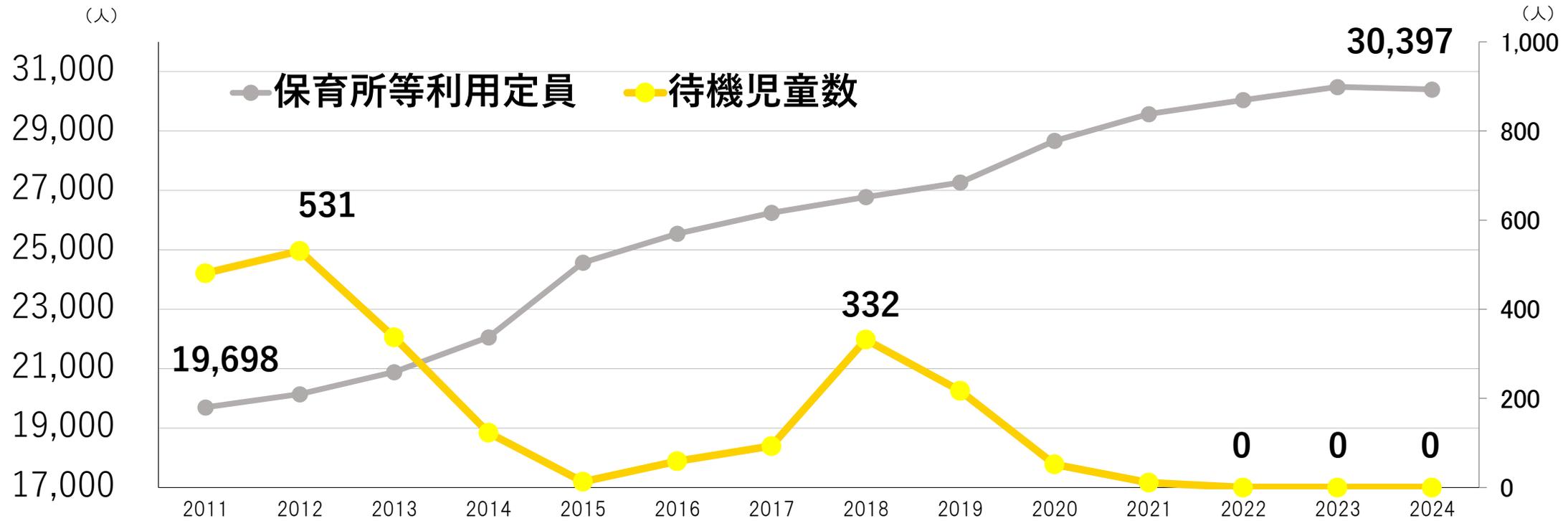
- ・ 保護者の負担感の軽減
- ・ 家庭とは異なる経験や家族以外の人と関わる機会 など

## 2024年 試行実施の内容

- ・ 実施場所（施設）：保育所、認定こども園、幼稚園、地域型保育事業所 等  
**23施設**
- ・ 定員：1施設につき**1日あたり5人程度**
- ・ 対象児童：**生後6か月～2歳**の保育所等に**通っていない**こども  
※こどもが慣れるまでの間、「親子登園」も可能
- ・ 利用可能枠：こども一人につき**月10時間**まで
- ・ 利用料：こども一人**1時間あたり300円**
- ・ 実施期間：(Ⅰ期)2024年6月～10月、(Ⅱ期)2024年11月～2025年3月



# 保育園・認定こども園の整備



## 保育料

3歳～5歳：保育料・一時保育は**無償**

0歳～2歳：ボリューム層に配慮した保育料金設定

第2子**半額**・第3子以降**無償**

一時保育料：満1歳～2歳児の第2子**半額**、第3子以降**無償**

給食費：3～5歳 第3子以降 副食費**無償**

国が定める保育料より  
35%低減



現場を支える保育士等の先生も応援  
利用定員を増やすと同時に保育の質の確保にも取り組む

01



7年間で  
最大160万円を支給!

02



月額最大10万円の  
補助で実質家賃ゼロ!

03



奨学金の返済を  
月5千円まで補助!

04



お子さんの  
保育料が  
1年間半額に!

05



パート復帰で、  
10万円を支給!

06



資格の勉強費用を  
半額補助!

保育園の  
せんせいも / 幼稚園の  
せんせいも /

神戸なら、  
6  
の  
いいね

## 病児保育

- ・ こどもが病気的时候「病児保育室」で預かり
- ・ 1日1人あたり2,000円

全市24施設 定員165名 (2024年12月時点)

政令市最高レベル

さらに、2024年度  
新規整備や既存施設の定員拡充を実施



## 医療的ケア児の受け入れ

たん吸引や経管栄養など、  
日常的に医療的ケアを必要とする児童を  
受け入れるため、保育所等に看護師等を配置

2018年度開始 5施設

年々  
拡大

2024年度 21施設

政令市最高レベル

# 学童保育

政令市最高レベル

登録児童数と施設数の推移（神戸市内）



## 保育の質の向上

- ・全学童保育施設（公立）への常勤職員1名配置
- ・夏休みだけの学童保育ニーズへ対応

## ニーズに合わせた対応

- ・学習支援
- ・学校から離れた場所では送迎を実施
- ・学校長期休業中等は朝8時から開設 など



# 子連れで利用できる無料のコワーキングスペース

## あすてっぷコワーキング

2025年2月 六甲アイランド  
にもオープン

働く女性・これから働きたい女性のための就労支援を目的とした、市営のコワーキングスペースで、無料の一時保育サービスやPC貸出、個室型ワークブース、キッズスペース等を提供

- ・ こうべ：神戸市男女共同参画センター「あすてっぷKOBE」内
- ・ 学園都市：神戸市西区学園西町1-1 ユニバープラザ2階



# 雨の日も困らない・子育て相談もできる無料の遊び場

## こべっこランド



対象：0歳～18歳

兵庫区和田岬エリア

## おやこふらっとひろば



2024年8月 名谷にも  
オープン

対象：2歳まで  
※北区、須磨区、垂水区は  
未就学児まで

全 **9** 区  
(市内**10**か所)

## こべっこあそびひろば



対象：未就学児

市内 **3** か所

## こどもっとひろば（児童館）



対象：0歳～18歳

市内**120**か所

全国**2**位

# 学びや遊び施設の充実

## こども本の森 神戸



## たのしい遊具



# 公園の充実

## KOBE公園プロジェクト



拠点公園の整備（ポートアイランド南公園）

**ボールあそび・できること**

●●●●公園 ●●●●Park  
この公園は ボールあそびが できる 公園です。

<p><b>おもなスポーツ</b></p> <p>ドッジボール バレーボール</p> <p>テニス バドミントン</p>	<p><b>やきゅう</b> <small>どうくとあそびかた</small></p> <p>ゴムボール ビニールバット グローブ</p> <p>軟式ボール 木製バット</p> <p>すぶり キャッチボール</p> <p>●ミニゲーム（小学生まで） ●ノック</p>	<p><b>サッカー</b> <small>どうくとあそびかた</small></p> <p>サッカーボール ゴムボール</p> <p>パスのれんしゅう</p> <p>●ミニゲーム（小学生まで）</p>
<p><b>きをつけること</b></p> <p>バスケットボールや ラグビーは きんしです ゴルフの すぶりや れんしゅうは きんしです</p>	<p><b>きをつけること（つかえないもの）</b></p> <p>× 硬式ボール × 金属バット 中学生以上の しあい は きんしです</p>	<p><b>きをつけること</b></p> <p>中学生以上の しあい は きんしです ボールが とびださないように きをつけよう</p>

ルールや「ボールあそび・できること」看板の設置

## バスケットゴール増設プラン



## 美術館、博物館などの市立施設

- 神戸市立の博物館・美術館、王子動物園や六甲山牧場などの市立施設（14施設）の入場料が**高校生以下無料**

## 地域子育て入浴割引

- 銭湯を大人と18歳以下のこどもが一緒に利用した場合、**こどもの入浴料金が無料**
- さらにこども1人につき、**大人1人の入浴料金が半額**（450円が220円）

## のびのびパスポート

- 市内や明石市など連携する自治体に在住または通学する小中学生を対象に配布 **教育施設等へ無料で入場可能**



のびのびパスポート+

2024年1月から開始

マイナンバーカードを使ってスマートフォンでクーポンを表示できる WEBサービス

## 海岸線中学生以下フリーパス

- 神戸市営地下鉄海岸線が無料で乗り放題

## エコファミリー制度

- 大人が同伴する小学生以下2人までの市バス・地下鉄の料金が無料

## 駐輪場親子おでかけサポート制度

- 中学生以下の子育て世帯（親子連れ）は、土日祝の市営駐輪場利用料金が無料

2024年4月  
から開始!



## 中学校給食

2024～2025年度にかけて、温かい給食による**全員喫食へ移行**

- ・ 2024年9月～ 中央区6校
- ・ 2024年10月～ 中央区1校、須磨区3校
- ・ 2025年1月～ 須磨区8校、垂水区11校
- ・ 2025年4月～ 長田区6校、西区13校
- ・ 2026年1月～ 東灘7区、灘区5校、兵庫区5校、北区16校



## 不登校児童生徒への支援

- ・ すべての児童生徒の多様な学びの場の確保に向け、  
**学びの多様化学校（不登校特例校）**の開設 \*2025年度開設予定
- ・ **全小中学校へ校内サポートルーム**を整備し、**支援員**を配置 \ **拡充** /



## 英語教育の推進

### 重点項目

異なる文化・価値を尊重し、  
互いの考えを伝え合えるコミュニケーション能力を育成

### 視点・方向性

- ・ 伝え合う楽しさを実感できる授業の実現
- ・ 生きた英語に触れて学ぶ機会の充実
- ・ 「話す力」の育成



## 外国人英語助手(ALT)の授業参加

政令市初!  
全小学校でALTとの協同授業を実施!

	年間実施時間
小学1・2年生	5 時間
小学3・4年生	35 時間
小学5・6年生	70 時間



## こどもの居場所づくり

すべての子どもたちが、食事や学習、団らんなどを通して、様々な学びや体験に接する機会が得られるよう、地域と協力しながら「こどもの居場所づくり」を推進 **2024年9月現在 全327か所**



## 子育て世帯への食を通じたつながり支援

生活が厳しい状況にある子育て世帯を対象に、食品等の提供を通じて関係性をつくり、地域や行政等の支援機関につなげる  
(市内**12**か所で実施)

「こども地域応援ネットワークKOBE」  
支援団体と食品等の提供協力者をマッチングする  
プラットフォームを構築



## 学びへつなぐ地域型学習支援

経済的事情等によって学習機会を十分に得られない中学生を対象に学習支援を実施する地域団体を支援 (市内**6**か所で実施)



## 児童虐待にかかる相談・通報への対応強化 (こども家庭センター)

- ・ こどもや家庭に関する専門の相談支援機関（虐待、障害、非行など）
- ・ 児童福祉司、児童心理司、弁護士、警察官を配置
- ・ 「親子のための相談LINE」 こどもや家庭からのSNSによる相談窓口

／ 拡充 ／



こども家庭センター(カウンセリングルーム)

## ここならチャットKOBE



- ・ いつでも気軽に問い合わせが可能で、専門的な資格をもった相談員が対応

## 児童家庭支援センターの増設

／ 拡充 ／

- ・ こどもや家庭から**24時間**相談受け付け ・ 市内**4**か所→**5**か所

## 児童養護施設・里親家庭で生活するこどもたちの活動を応援

- ・ ふるさと納税を活用し、学用品やおもちゃの購入、進学支援など

## ひとり親家庭への支援

神戸市ひとり親支援AIチャットボット開始（R5年度）、ひとり親のための応援ハンドブック  
就業、子育て・生活のこと、養育費確保、経済的支援（児童扶養手当、医療費、通学定期代補助等）

## DV対策

神戸市配偶者暴力相談センター（078-382-0037）

## こども・若者ケアラーへの支援

全国に先駆けて「こども・若者ケアラー相談・支援窓口」を開設  
こども・若者ケアラー同士の交流・情報交換の場  
こどもケアラー世帯へのヘルパー派遣



誰かを支えて  
頑張るあなたを

支えたい。

We are here  
to make you smile.



## 発達相談支援体制の充実

- ・ 2023年度に「こべっこ発達専門チーム」立ち上げ
- ・ 西部地域（垂水区・西区）でモデル実施
- ・ 2024年度から東部地域（東灘区・灘区）へ拡大

待機期間	2022年11月	2024年3月
西部療育センター	約6カ月	約2.5カ月
東部療育センター	約5カ月	約3.5カ月
総合療育センター	約3カ月	約2.5カ月
こども家庭センター	約3カ月	約2カ月

